

問1 香川県を含む四国地方では、本州四国連絡橋の整備によって地域経済や人々の生活が大きく変化しました。1980年代後半以降、香川県への観光客の交通手段が船舶から自動車へと劇的にシフトした最大の要因として、最も適切な記述はどれですか。

（2017年 富山県公立入試 類似）

- | | | | |
|----------------------------------|----------------------------------|---------------------------------------|-------------------------------|
| 1. 瀬戸大橋の開通によって、本州と四国が道路で直接結ばれたため | 2. 高松空港の整備により、全国からの航空路線の便数が増えたため | 3. 瀬戸内海での船舶事故を防ぐため、定期船の運航が全面的に廃止されたため | 4. 鉄道の高速化が進み、寝台特急などの利用者が増えたため |
|----------------------------------|----------------------------------|---------------------------------------|-------------------------------|

問2 東京都中央卸売市場におけるナスの月別入荷量を確認すると、群馬県産が夏から秋にかけて入荷のピークを迎えるのに対し、高知県産は1月から5月にかけて毎月1000トン以上の高い入荷量を示し、夏になると減少するという対照的な動きが見られます。高知県がこのような出荷計画を立てている理由として、最も適切な説明はどれですか。

（2019年 埼玉県公立入試 類似）

- | | | | |
|--|--|--|---|
| 1. 他の産地の出荷量が少ない時期に合わせることで、市場価格が高い時期に有利に販売するため。 | 2. 夏の台風被害を避けるため、あえて収穫時期を冬から春のみに限定しているため。 | 3. 高知県は夏場の気温が非常に高くなるため、ビニールハウス内の温度管理が不可能になるから。 | 4. 高冷地の涼しい気候を利用して、他の地域が生産できない冬場に栽培を集中させているから。 |
|--|--|--|---|

問3 瀬戸内地方において、一年を通じて降水量が少なく、温暖な気候になる理由として、地形の観点から説明したものとして正しいものはどれですか。

（2021年 沖縄公立入試 類似）

- | | | | |
|---|--|---|---|
| 1. 北の中国山地と南の四国山地に挟まれており、湿った季節風がこれらの山地で遮られるため。 | 2. 周囲に高い山地が全く存在せず、乾燥した大陸の空気が直接流れ込み続けるため。 | 3. 日本アルプスのような高い山脈が冷たい北風を完全に遮断し、南からの暖流の影響のみを受けるため。 | 4. 広大な平野が広がっているため、上昇気流が発生しにくく、雲が発達する要因が乏しいため。 |
|---|--|---|---|

問4 中国・四国地方の政治や経済の拠点である広島市には、国の省庁が設置する組織や、民間企業の支店が数多く集まっています。このような、特定の地域全体を管轄する国の組織を何と呼びますか。

（2016年 群馬県公立入試 類似）

- | | | | |
|---------|-----------|--------|-----------|
| 1. 出先機関 | 2. 地方公共団体 | 3. 特別区 | 4. 独立行政法人 |
|---------|-----------|--------|-----------|

問5 1990年代から2000年代初頭にかけての、徳島県と日本全国の小売業の動向について、売場面積の変化から読み取れる共通の背景として最も適切なものはどれですか。

（2024年 京都公立入試 類似）

- | | | | |
|---|--|--|---|
| 1. 徳島県と全国のいずれにおいても、この時期に売場面積が増加しており、商業活動の規模が拡大していた。 | 2. 徳島県では売場面積が急激に減少したが、全国的には2007年まで右肩上がり推移していた。 | 3. 全国の売場面積は1991年から1994年にかけて約100万平方メートル減少しており、徳島県のみが拡大していた。 | 4. 徳島県では2004年に100万平方メートルを超えたが、2016年の面積は2012年よりも大きくなっており、拡大が続いている。 |
|---|--|--|---|

問6 2022年の統計において、ため池の数が多い上位3県は兵庫県（22,047）、広島県（18,155）、香川県（12,269）となっています。これらの県で共通してため池が多く作られてきた背景として、正しいものはどれですか。

（2024年 大阪公立入試 類似）

- | | | | |
|--|---|---|--|
| 1. 年間を通じて降水量が少なく、農業用水を確保するために雨水を貯めておく必要があったため。 | 2. 標高が高い地域が多く河川の勾配が急であるため、生活用水を確保するダムとの代わりとして整備されたため。 | 3. 冬の降雪量が非常に多く、春先の雪解けによる洪水を防ぐための調節池として活用するため。 | 4. 内陸部で大規模な河川が不足しており、工業用水を安定的に供給するための貯水施設が必要だったため。 |
|--|---|---|--|

問7 1988年に岡山県倉敷市と香川県坂出市を結ぶ瀬戸大橋が開通したことにより、本州と四国の間の交通事情は大きく変化しました。1985年当時にはフェリーを利用して約120分から160分を要していた移動時間が、現在では自動車や鉄道の利用によって約40分にまで短縮されています。このような交通網の整備が地域に与えた影響として、最も適切なものはどれですか。

福岡県公立入試 類似）

- | | | | |
|---|---|---|--|
| 1. 移動時間の短縮により、瀬戸内海を挟んだ対岸の都市への通勤・通学者が増加した。 | 2. 瀬戸内海の各所で大規模な埋め立てが進み、沿岸部すべてが工業団地へと変化した。 | 3. フェリーの利用者がさらに増加し、港を中心とした新しい商業圏が形成された。 | 4. 本州からの人口流入を抑えるため、橋の利用が貨物列車の運行のみに制限された。 |
|---|---|---|--|

問1 香川県において「ため池」が数多く作られてきた理由として、気候や地形の背景を説明したものとして最も適切なものはどれですか。（2018年 鹿児島県公立入試 類似）

- | | | | |
|--|---|--|--|
| 1. 山地の影響で年間降水量が少なく、大きな河川も限られているため、水分不足を補う必要があったから。 | 2. 大規模な河川が頻繁に氾濫を起こすため、洪水による被害を一時的に食い止める遊水地が必要だったから。 | 3. 火山灰が堆積したシラス台地が広がっており、地表に水が溜まりにくいいため、人工的な貯水施設が必要だったから。 | 4. 冬に季節風の影響で大量の雪が降るため、春先の雪解け水を貯蔵して工業用水に転用する必要があったから。 |
|--|---|--|--|

問2 岡山県吉備中央町では、農業の活性化を目指して独自の取り組みを行い、果実の産出額を大幅に増加させました。この町が行った施策と、その結果として生じた農業経営の変化について述べた説明として、最も適切なものはどれですか。（2025年 宮城県公立入試 類似）

- | | | | |
|--|---|---|--|
| 1. 町が主体となって耕作放棄地を「ぶどう生産団地」として整備し、研修体制を整えたことで新規就農者が増加し、1戸あたりの経営規模が拡大した。 | 2. 海外からの安価な輸入果実に対抗するため、大規模な機械化による省力化を徹底したことで、農家1人あたりの労働時間が大幅に短縮された。 | 3. 都市近郊であることを活かして観光農園への転換を全面的に推奨した結果、農家数が増加し、多品目の農産物を少量ずつ生産する形態が定着した。 | 4. 伝統的な栽培技術を保護するために、特定の熟練農家のみに補助金を集中させた結果、希少価値が高まり、少量生産ながら産出額が維持された。 |
|--|---|---|--|

問3 1985年から2015年にかけての四国地方と他地域間の移動手段を調査した統計において、1985年には全体の一定割合を占めていた船舶の利用が減少し、代わって自動車が全体の約3分の2を占めるほどに急増しました。このような交通手段の変化をもたらした主な要因として正しいものはどれですか。（2020年 香川公立入試 類似）

- | | | | |
|--|---|---|---|
| 1. 本州と四国を結ぶ3つのルートの本州四国連絡橋が完成し、陸上交通網が整備されたこと。 | 2. 瀬戸内海での船舶事故を防ぐために、旅客船の航行が全面的に禁止されたこと。 | 3. 鉄道網の高速化が進み、自家用車よりも鉄道による移動が一般的になったこと。 | 4. 格安航空路線の拡大により、人々の移動手段の大部分が航空機へ転換されたこと |
|--|---|---|---|

問4 中国・四国地方の各県の統計において、工業製品出荷額が10兆円を超え、他県に比べて際立って高い数値を示している県があります。この県の工業が盛んな理由として最も適切な説明を選びなさい。（2019年 熊本県公立入試 類似）

- | | | | |
|---|---|--|--|
| 1. 瀬戸内海の沿岸部に石油化学コンビナートなどが形成され、重化学工業が発達したため。 | 2. 内陸部の交通網の整備に伴い、高速道路沿いに先端技術産業の工場が多数進出したため。 | 3. 広大な平野を活用した米作りや果樹栽培が盛んで、農業に関連する製造業が発展したため。 | 4. 県内全域に大規模な漁港が多く、水産加工業の出荷額が全国有数の規模であるため |
|---|---|--|--|

問5 ある地域の地形図において、標高約332mの山頂であるA点から、海岸沿いの平坦地であるB点までの断面図を作成する場合、等高線の読み取り方とその結果として得られる地形の記述について、適切なものはどれですか。（2017年 和歌山公立入試 類似）

- | | | | |
|---|--|---|--|
| 1. A点付近は等高線が密集しており、断面図では高い位置からB点に向かって急激に標高が減少する曲線になる。 | 2. A点付近は等高線の間隔が広いいため、断面図では低い位置から始まり、B点に向かって標高が急上昇する。 | 3. A点とB点の等高線の間隔は等しいため、断面図では一定の傾斜を持つならかな斜面として描かれる。 | 4. A点とB点の間地点で等高線が最も密集しているため、断面図では中央が最も盛り上がった地形になる。 |
|---|--|---|--|

問6 統計資料において、県庁所在地の人口が約25万人、林業産出額が110億円という特徴を持つ徳島県について、その産業の背景を説明したものとして適切なものはどれですか。（2022年 山形公立入試 類似）

- | | | | |
|---|---|---|---|
| 1. 県域の多くを山地が占めており、豊富な森林資源を活用した木材生産が盛んに行われている。 | 2. 四国地方で最も平野の割合が高いため、林業よりも米作りや野菜の栽培が中心となっている。 | 3. 県庁所在地の人口が四国の中で突出して多く、都市化が進んでいるため林業は衰退している。 | 4. 降水量が極めて少ない地域であるため、森林の生育が難しく林業産出額は四国で最低である。 |
|---|---|---|---|

問7 本州西部の中国地方を東西に貫くように位置し、鳥取県や島根県側の山陰地方と、岡山県や広島県側の山陽地方の気候を分ける境界となっている山地の名称を答えなさい。（2019年 福島県公立入試 類似）

- | | | | |
|---------|---------|---------|---------|
| 1. 中国山地 | 2. 四国山地 | 3. 奥羽山脈 | 4. 鈴鹿山脈 |
|---------|---------|---------|---------|

中学地理プリント（過去問類似）

中国・四国地方

名前

得点

/7

問1 本州四国連絡橋（瀬戸大橋）の開通に関連して、交通の高速化が社会にもたらした仕組みや背景について述べた文として、正しいものはどれですか。（2023年 福岡県公立入試 類似）

- | | | | |
|---|--|---|---|
| 1. フェリーによる海上輸送を完全に廃止し、すべての物流を鉄道輸送に一本化することを目的として建設された。 | 2. 高速道路と鉄道が同じ橋を通る併用橋として整備され、人や物の移動の効率化と移動時間の短縮が図られた。 | 3. 橋の建設に合わせて周辺の海域がすべて埋め立てられたため、四国地方の深刻な水不足が解消されるきっかけとなった。 | 4. 瀬戸内海沿岸に新しい工業団地を造成するために、橋の橋脚を利用した大規模な水力発電所の建設が行われた。 |
|---|--|---|---|

問2 日本の工業地域の特色について述べた次の文章の空欄にあてはまる産業として、最も適切なものを選択肢から選びなさい。
「瀬戸内工業地域の2021年における製造品出荷額等の構成をみると、全国平均では14.4%である産業の割合が、この地域では約20.5%に達しており、中京工業地帯の10.3%などと比較しても非常に高い割合を占めている。この産業は、倉敷市の水島地区などに形成されたコンビナートを中心に発展してきた。」（2025年 宮城県公立入試 類似）

- | | | | |
|---------|---------|---------|----------|
| 1. 化学工業 | 2. 機械工業 | 3. 金属工業 | 4. 食料品工業 |
|---------|---------|---------|----------|

問3 1985年から2015年にかけての四国地方と他地域間の交通手段の変化をまとめた統計において、かつて主要な移動手段であった船舶の利用割合が激減し、代わって自動車の利用が急増して全体の過半数を占めるようになりました。このような交通の変化をもたらした最大の要因として、最も適切なものはどれですか。（2020年 鳥取公立入試 類似）

- | | | | |
|---|--|---|---|
| 1. 瀬戸大橋をはじめとする本州四国連絡橋が相次いで開通し、本州との間の陸上交通網が整備されたこと | 2. 四国全域を網羅する新幹線網が完成したことにより、鉄道と自動車の連携による移動が普及したこと | 3. 格安航空会社（LCC）の参入によって航空機の利用料金が下がり、船舶から航空機への転換が進んだこと | 4. 環境保護の観点から瀬戸内海での大型船舶の航行が厳しく制限され、物流の主役がトラックへ移行したこと |
|---|--|---|---|

問4 中国・四国地方に位置し、瀬戸内海に面したある県では、児島湾などの沿岸部で大規模な「干拓」が行われ、農地が拡大されてきました。この地域に関する説明として、最も適切なものはどれですか。（2016年 群馬県公立入試 類似）

- | | | | |
|---|---|---|---|
| 1. もともと塩分を含み農業に不向きだった土地を改良し、広大な農地として利用している。 | 2. 地方中枢都市としての機能を高めるため、沿岸部の埋め立て地に多くの官公庁を移転させた。 | 3. 波の静かな入江を利用して、カキや真珠などの大規模な養殖業を産業の中心としている。 | 4. 山間部の急斜面を切り開いて段々畑を造り、温暖な気候を利用してミカンの栽培を行っている |
|---|---|---|---|

問5 中国・四国地方にある県のうち、県域の北側が広く日本海に面しており、瀬戸内海には面していない県はどこですか。（2026年 大阪公立入試 類似）

- | | | | |
|--------|--------|--------|--------|
| 1. 鳥取県 | 2. 広島県 | 3. 兵庫県 | 4. 香川県 |
|--------|--------|--------|--------|

問6 中国地方の各県における工業の特徴を説明した次の文のうち、統計的な傾向と一致する正しい説明はどれですか。なお、統計上、山口県は化学工業の産出額が約1兆9791億円と非常に大きく、島根県は化学工業（約333億円）や輸送用機械工業（約839億円）に比べて鉄鋼業（約1675億円）の産出額が多くなっています。（2024年 三重公立入試 類似）

- | | | | |
|---|--|--|---|
| 1. 広島県は輸送用機械工業、山口県は化学工業、島根県は鉄鋼業の産出額が、それぞれの県内で主要な位置を占めている。 | 2. 島根県は輸送用機械工業の産出額が中国地方で最も多く、広島県は化学工業が産業の中心となっている。 | 3. 山口県は鉄鋼業の産出額が県内で最も多く、島根県は石油化学コンビナートが集中する化学工業の拠点となっている。 | 4. 広島県、山口県、島根県の3県は、いずれも輸送用機械工業が県内産出額の第1位を占めている。 |
|---|--|--|---|

問7 四国地方に位置する4つの県のうち、県名と県庁所在地名が異なる県が2つあります。その県名と、それぞれの県庁所在地の組み合わせとして正しいものを選びなさい。（2019年 熊本県公立入試 類似）

- | | | | |
|----------------------|----------------------|----------------------|----------------------|
| 1. 愛媛県（松山市）と香川県（高松市） | 2. 徳島県（徳島市）と愛媛県（松山市） | 3. 香川県（高松市）と高知県（高知市） | 4. 愛媛県（高松市）と香川県（松山市） |
|----------------------|----------------------|----------------------|----------------------|

中学地理プリント（過去問類似）

中国・四国地方

名前

得点

/8

問1 中国・四国地方の各県の産業構造について、統計に現れる背景を説明したものとして最も適切なものはどれですか。（2023年 青森

県公立入試 類似）

1. 広島県で外国人宿泊者数が多いのは、平和記念都市としての役割や、海上に立つ鳥居で知られる厳島神社などの観光資源が豊富だからである。
2. 香川県で果実産出額が一定の割合を占めるのは、季節風を遮る高い山脈がないため、年間を通じて降水量が非常に多いからである。
3. 山口県で重化学工業が発達しているのは、広大な平野部を利用して大規模なシリコンバレーが形成されたからである。
4. 中国・四国地方のすべての県において、共通して人口が増加傾向にあるのは、本州四国連絡橋の整備によりストロー現象が解消されたからである。

問2 日本の諸地域のうち、四国地方の都市とその特徴について述べた文として、高松市の状況を正しく説明しているものはどれですか。（2018年 長崎県公立入試 類似）

1. 本州の岡山県と橋で結ばれており、交通網の整備によって人やものの移動が活発な香川県の県庁所在地である。
2. 明石海峡大橋を通じて兵庫県と結ばれており、四国東部の交通の拠点となっている徳島県の県庁所在地である。
3. 四国地方で最大の人口を抱え、古くからの温泉や城下町としての歴史を持つ愛媛県の県庁所在地である。
4. 黒潮の影響を受ける温暖な気候を利用して、野菜の促成栽培が盛んに行われている高知県の県庁所在地である。

問3 中国・四国地方に位置し、瀬戸内海に面したある県では、児島湾などの沿岸部で大規模な「干拓」が行われ、農地が拡大されてきました。この地域に関する説明として、最も適切なものはどれですか。（2016年 群馬県公立入試 類似）

1. もともと塩分を含み農業に不向きだった土地を改良し、広大な農地として利用している。
2. 地方中枢都市としての機能を高めるため、沿岸部の埋め立て地に多くの官公庁を移転させた。
3. 波の静かな入江を利用して、カキや真珠などの大規模な養殖業を産業の中心としている。
4. 山間部の急斜面を切り開いて段々畑を造り、温暖な気候を利用してミカンの栽培を行っている

問4 岡山県から四国側への自動車による到達圏域の変化を調べた調査において、1985年時点と比較して、2011年時点では四国側のより広範囲の地域へ短時間で到達できるようになっています。このような変化が生じた歴史的背景として、最も適切な説明はどれですか。（2018年 鹿児島県公立入試 類似）

1. 1988年に瀬戸大橋が開通し、本州と四国が道路と鉄道によって直結されたため。
2. 1988年に青函トンネルが開通し、全国的な高速道路網の整備が完了したため。
3. 1998年に明石海峡大橋が開通し、徳島県から岡山県への移動が容易になったため。
4. 瀬戸内海沿岸の埋め立てが進み、四国との間の海上の距離が物理的に短くなったため。

問5 2021年の統計において、みかんの収穫量が全国第2位（約12.78万t）であり、四国地方に位置する愛媛県の県庁所在地として正しい名称を選びなさい。（2024年 茨城県公立入試 類似）

1. 高松市
2. 高知市
3. 松山市
4. 徳島市

問6 四国地方の東部に位置する徳島県の産業構造において、統計資料上、就業者割合が25.3%と高い数値を示し、全国平均と比較しても盛んであるといえる産業分野はどれですか。（2021年 鹿児島県公立入試 類似）

1. 化学工業などの分野を中心とした製造業
2. 果樹栽培や水産業を主体とする農林水産業
3. 観光資源を活かした宿泊・飲食サービス業
4. 都市機能の集中による情報通信業

問7 岡山県倉敷市の水島地区に大規模なコンビナートが形成された地理的な背景や理由として、最も適切な説明はどれですか。

（2019年 愛知県公立入試 類似）

1. 遠浅の海を埋め立てて広大な工業用地を確保し、大型船が接岸できる港を整備したため
2. 近隣に大規模な炭鉱があり、エネルギー源となる石炭を安価に確保できたため
3. 高速道路網の結節点であり、自動車による製品の高速輸送に特化したため
4. 豊かな水資源と冷涼な気候を活かして、精密機械や電子部品の工場を誘致したため

問8 地図上で広島県西部の沿岸に位置し、中国・四国地方最大の人口を有する都市の特徴として、最も適切なものはどれか。（2023

年 青森県公立入試 類似）

1. 地方中枢都市として、政府の最先機関や企業の支店などが集中している。
2. 政令指定都市に指定されており、日本三名園の一つである後楽園がある。
3. 四国地方最大の都市であり、夏目漱石の小説の舞台としても知られる。
4. 本州と四国を結ぶ瀬戸大橋の起点があり、交通の結節点となっている。

問1 高知県ではなすの生産が盛んですが、東京市場におけるなすの卸売価格が「夏に安く、冬から春に高い」という傾向がある中で、高知県が冬から春に出荷を集中させている理由として、最も適切な説明はどれですか。（2020年 奈良公立入試 類似）

- | | | | |
|---|---|---|---|
| 1. 黒潮の影響を受けた温暖な気候を活かし、他の産地からの出荷が少ない高価格な時期を狙って収益を上げるため | 2. 夏は台風の被害を受けやすいため、あえて価格の安い冬から春の時期に生産時期をずらして安定供給を図るため | 3. 冬から春はなすの需要が大幅に減少するため、供給量を増やすことで市場価格をさらに下げ、消費を拡大させるため | 4. 高知県の冬の寒冷な気候を利用して、時間をかけてゆっくりと育てることで、なすの品質を向上させるため |
|---|---|---|---|

問2 瀬戸内地方に位置する香川県の讃岐平野では、年間を通じて降水量が少なくなるという特徴があります。日本海から中国山地、瀬戸内海（讃岐平野）、四国山地、太平洋へと続く断面図において、季節風が山地に遮られる様子を説明した文として、最も適切なものはどれですか。（2024年 三重公立入試 類似）

- | | | | |
|--|---|---|---|
| 1. 夏の湿った風が四国山地に、冬の湿った風が中国山地にそれぞれ遮られ、山を越えた乾いた風が流れ込むため | 2. 冬の湿った風が四国山地に、夏の湿った風が中国山地にそれぞれ遮られ、季節を問わず上昇気流が発生しにくいため | 3. 太平洋からの湿った風が中国山地に、日本海からの湿った風が四国山地に遮られ、常に乾燥した空気が滞留するため | 4. 夏と冬の湿った風がともに讃岐山脈に遮られ、瀬戸内海からの水蒸気が平野部に到達できなくなるため |
|--|---|---|---|

問3 高知県で野菜の農業産出額が非常に高い主な理由と、その栽培方法の名称として正しい組み合わせはどれですか。（2021年 埼玉県公立入試 類似）

- | | | | |
|--|---|---|--|
| 1. 温暖な気候を利用して、ビニールハウスなどで野菜の出荷時期を通常より早める「促成栽培」が盛んだから。 | 2. 標高の高い地域の冷涼な気候を利用して、野菜の出荷時期を通常より遅らせる「抑制栽培」が盛んだから。 | 3. 大都市への近さを活かして、収穫から消費までの時間を短縮し鮮度を保つ「近郊農業」が盛んだから。 | 4. 広大な平野を活かして、大型機械を導入し米と麦を交互に育てる「二毛作」が盛んだから。 |
|--|---|---|--|

問4 1988年に、岡山県と香川県を島々を伝って結ぶ「本州四国連絡橋（児島・坂出ルート）」が完成しました。これにより本州と四国が陸路で直接結ばれ、物流や人の移動が劇的に変化することとなりました。この時に開通した橋の名称として正しいものを選びなさい。（2018年 鹿児島県公立入試 類似）

- | | | | |
|---------|-----------|-----------|-----------|
| 1. 瀬戸大橋 | 2. 明石海峡大橋 | 3. しまなみ海道 | 4. 青函トンネル |
|---------|-----------|-----------|-----------|

問5 四国地方に位置する4つの県のうち、県名と県庁所在地名が異なる県が2つあります。その県名と、それぞれの県庁所在地の組み合わせとして正しいものを選びなさい。（2019年 熊本県公立入試 類似）

- | | | | |
|----------------------|----------------------|----------------------|----------------------|
| 1. 愛媛県（松山市）と香川県（高松市） | 2. 徳島県（徳島市）と愛媛県（松山市） | 3. 香川県（高松市）と高知県（高知市） | 4. 愛媛県（高松市）と香川県（松山市） |
|----------------------|----------------------|----------------------|----------------------|

問6 中国・四国地方の白地図において、瀬戸内海に面した中国地方西部の地域に位置する県の特徴として、最も適切なものはどれですか。（2022年 静岡公立入試 類似）

- | | | | |
|----------------------------------|----------------------------------|-----------------------------------|-------------------------------|
| 1. 県庁所在地の広島市に、世界文化遺産である原爆ドームがある。 | 2. 県庁所在地の岡山市に、日本三名園の一つである後楽園がある。 | 3. 県庁所在地の山口市に、国宝の五重塔で知られる瑠璃光寺がある。 | 4. 県庁所在地の松江市に、国宝の城郭である松江城がある。 |
|----------------------------------|----------------------------------|-----------------------------------|-------------------------------|

問7 愛知県、大阪府、広島県、高知県の4つの県の人口構成を比較したとき、60代から70代の層が厚く、15歳未満の若年層が極めて少ない「つぼ型」の人口ピラミッドを示す県として最も適切なものはどれですか。（2019年 茨城県公立入試 類似）

- | | | | |
|--------|--------|--------|--------|
| 1. 愛知県 | 2. 大阪府 | 3. 広島県 | 4. 高知県 |
|--------|--------|--------|--------|

問8 瀬戸内の地域では、年間を通じて降水量が少なく、晴天の日が多いという気候の特徴があります。この気候が形成される仕組みについて説明した文として、最も適切なものはどれですか。（2022年 徳島公立入試 類似）

- | | | | |
|---|---|--|---|
| 1. 夏の湿った季節風が四国山地に、冬の湿った季節風が中国山地にさえぎられるため。 | 2. 一年を通じて安定した高気圧に覆われており、上昇気流が発生せず雲が作られないため。 | 3. 梅雨前線や台風の通り道から外れており、湿った空気が流れ込むことがほとんどないため。 | 4. 黒潮（日本海流）の影響により、周辺の海域で上昇気流が抑制され乾燥した空気が流入するため。 |
|---|---|--|---|